2016年JABA関東選抜リーグ戦

リーグ２戦目

2016/4/26　　大田スタジアム

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	
東京ガス	0	0	0	1	0	3	0	2	0				6
ＪＦＥ東日本	0	0	0	0	0	1	1	2	0				4

東京ガス

			打	安	点	振	球
9							
8		建部	4	2	0	2	0
8		臼田	1	1	0	0	0
4		小林	2	0	0	0	0
H	4	板崎	2	0	0	0	0
7		柴山	4	2	0	0	1
3		黒田	3	0	0	0	0
R	3	地引	2	1	0	0	0
6	5	村田	2	0	1	1	0
9		小野田	3	1	2	0	1
5		濱（晃）田	3	0	0	0	0
6		中山	1	1	1	0	0
D		我如古	2	0	0	0	0
H		佐々木	0	0	0	0	1
R	D	坂井	1	0	1	0	0
2		安本	3	0	0	1	0
H		徳良	1	0	0	0	0
2		山内	0	0	0	0	0
		計	34	8	5	4	3

0

東京ガス		ＪＦＥ東日本
○石田（7）、岡崎（1/3）、難波（1 2/3）	投　手	
安本、山内	捕　手	
	本塁打	
	三塁打	
小野田	二塁打	

ＪＦＥ東日本

			打	安	点	振	球
		計	0	0	0	0	0

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
石田	7	26	5	5	1	2	2
岡崎	1/3	5	4	0	0	2	2
難波	1 2/3	5	1	0	0	0	0

【特記事項】

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責

四回表、１番建部がライト前ヒット、３番柴山もライト前ヒットで一、三塁とすると４番黒田の打球は内野失策となり先制。六回表、１番建部がレフト前ヒット、２番代打板崎が送りバントで２塁へ進めると、３番柴山が四球、４番黒田は内野失策で満塁。ここで５番村田が犠飛を放ち、２−０。さらに６番小野田が左中間を破る二塁打を放ち、２点を追加４−０。六回裏、先発の石田は２本のヒットと四球で４−１。七回裏にも連続ヒットで１点を奪われ、４−２。しかし先発の石田は七回を５安打２失点に抑え先発の役割を果たす。八回表、３番柴山、４番途中出場の地引の連続ヒット、５番村田の送りバントで二、三塁とすると７番途中出場の中山が三遊間を破るタイムリーを放ち、５−２。さらに８番坂井の内野ゴロの間に三塁ランナーホームへ還り、６−２。八回裏、２番手岡崎が４連続ヒットを食らい、６−４。尚もピンチが続くが、３番手難波が後続を抑え、最終回も安定した投球を見せ、６−４で勝利をモノにした。